



Namiki Medical Instruments

先端の角度を変えられるから 埋伏歯抜歯時やインプラント埋入時の 歯肉・骨膜を確実に剥離できる!

歯学博士 埼玉県立がんセンター勤務
石井純一 先生 共同開発

石井式 角度可変 骨膜剥離子 375-D40

スイッチを軽く押し
下げるだけで**先端
部を5段階の角度に
変えられます**(-45°
-22° 0° 22° 45°)。



従来の直線形状の剥離子に比べてほぼ真上に
近い位置から歯肉や骨膜にアクセスできます
ので、**臼歯の遠心部、舌側部などにも常に垂直
方向に力をかけることが可能です。**

これまで難しかった部分の確実な剥離が可能
になりました。

この1本で様々な位置の剥離に対応できます。

**顎骨の小手術(嚢胞摘出時の粘膜剥離など)にも
も有用です。**

※本器は剥離子ですのでメスのような切開はできません。

特許
第6621224号



先端部の形が異なる2種類のバリエーション



L 375-D40L



S 375-D40S

材 質 ステンレス

サイズ **L** 375-D40L JAN 4580361191235
先端幅7mm 有効長20mm 全長140mm

S 375-D40S JAN 4580361191242
先端幅3.4mm 有効長20mm 全長140mm

薬機法 届出番号 13B3X00115375040
クラスI 一般医療機器



裏面にはこの剥離子を使った下顎埋伏智歯抜歯時の舌神経損傷を防ぐ方法がわかる
石井純一先生の「新型剥離子物語」を掲載しています!

実際にお使いいただける見本をご用意しております
詳しくはお出入りの歯科材料店様にお問い合わせください



Namiki Medical Instruments

株式会社 ナミキ・メディカルインストゥルメンツ

新型剥離子物語

— 固定観念からの開放 —

歯学博士 埼玉県立がんセンター勤務
石井純一

開発のいきさつ

下顎埋伏智歯の抜歯は口腔外科では通常よく遭遇するものです。口腔外科手術のなかでは基本中の基本と言ってよいほどの手術です。新人医局員が最初に覚える手術でもあります。

そんな若手の皆さんの指導をしていて気がついた事はとにかく早く歯冠分割をしようとする事でした。メスで切開して、骨膜の剥離もそこそこにターピンを持ちたがる、気持ちは分からないではないのですが…。こちらとしては、骨をしっかりとら切ってほしいんです。そのためには骨膜(歯肉)を確実に剥離しなくては行けない。しかし、それはやらないんです。いや、できないのです。その理由は道具にあります。剥離子が使えないのです。そこで、臼歯部でもより使いやすいものを考えました。

旧型ではダメな理由

もともと直線状の剥離子は前歯部では使いやすく出来ていますが、臼歯部のような後方の歯肉では扱い難くなっています。何故なら前歯部では歯肉辺縁に対して剥離子の先端が垂直に入れられるのに対して臼歯部では斜めに入ってしまうからです。当然、力が分散してしまい剥離しにくくなります。特に第二大臼歯の遠心部、舌側部では垂直にすることは不可能になります。そのため確実な剥離は無理です。これが初心者



が骨膜の剥離もそこそこにターピンを持ちたがる理由です。そのままターピンで智歯の歯冠分割を行って行き舌側の骨まで切ると口底粘膜まで巻き込み、粘膜直下を走っている舌神経損傷の可能性があります(図1)。

不適切な左下智歯抜歯によると思われる智歯歯冠の一部が舌側の皮質骨を破って突出した症例のCT像。

参考文献

- 1) 根来健二、稲山雅治、等:下顎第三大臼歯抜歯時に生じた舌神経損傷に対して顕微鏡下神経縫合を行った3例。日口外誌54(2),2008.
- 2) 特別企画 国民から安心・信頼される医療安全—無床歯科診療所の危機管理を充実させよう—。日歯医学会誌30, 2011.
- 3) 東京地方裁判所平成26年11月6日判決。判例タイムズ1424, 2016.

有害事象を回避

それを回避するためには舌側の歯肉骨膜を十分に剥離して、骨と歯肉の間に金属ヘラを挿入することです。その結果舌側の骨を多少削っても神経の保護が可能になります。

舌神経を損傷する頻度は当然ながらそんなに多くはありませんが、一度傷つけてしまうと治療は非常に困難です。薬物療法や外科的に顕微鏡下の神経縫合を行っても完全には治療することは難しいようです¹⁾。なかには訴訟を起こされる症例もあり、多額の賠償金支払いを命じた判例があります^{2,3)}。

以上の問題を解決するには歯肉骨膜の正しい剥離が不可欠であることがお分かりいただけるとと思います。そのためには歯肉辺縁に対して常に垂直方向に力がかかる新型の剥離子が必要です(図2)。

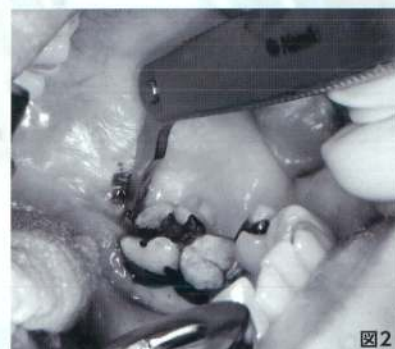


図2 新型剥離子で下顎第2大臼歯遠心歯肉を剥離するところ。

新型剥離子

今回(株)ナミキ・メディカルインストゥルメンツ社と共同開発した新型の剥離子は先端が回転し歯肉縁に対して垂直に力が加わります。

使用法は簡単で先端と反対側にあるボタンを押して角度を変えるだけです。先端は細いものと太いものの2種類が用意されています。

是非多くの先生方にご使用して頂きたいと存じますのでよろしくお願い致します。

歯科発売元

 WASHIESU
MEDICAL

ワシエスメディカル株式会社
デンタルマーケット事業部

〒113-0033 東京都文京区本郷2-31-8
Tel.03-3815-7682(直通)
<http://www.washiesu.com>

見本のご依頼・お見積り・その他お問い合わせは こちらまで

製造元



株式会社 ナミキ・メディカルインストゥルメンツ

〒132-0035 東京都江戸川区平井7-14-11
URL <http://www.namiki-mi.co.jp>